

『ワクワク考古楽』（授業支援） ～出前授業～

県立埋蔵文化財センター

『ワクワク考古楽』（授業支援）

埋蔵文化財センターでは、自分たちが住んでいる地域で発掘された出土品等の本物の資料を活用し、学校で出前授業を行っています。発掘現場の見学や発掘体験、資料の貸し出しも可能で、学校からの要望にできる限り応える形で実施しています。

ワクワク考古楽の対象は、普通の授業や家庭教育学級、地域が育む「かごしまの教育」県民週間、職員研修等あらゆる機会に実施可能です。校種は問いません。教職員や保護者向けの講座・研修にも対応できます。また、火起こし体験と授業を組み合わせて行うことも可能です。

出前授業のプラン例

時代・時期	内 容
縄 文	鹿児島県の縄文時代の人々の暮らし
古 代	薩摩国や大隅国における国府・国分寺の成立状況
中 世	応仁の乱と鹿児島県の状況
幕末～ 明治初期	斉彬の近代化と西郷どんの明治維新 廃仏毀釈関連の遺跡の発掘調査成果について

令和5年度の実施状況

令和5年度も多数の学校から申し込みがあり、ワクワク考古楽の出前授業を実施しています。

令和5年度の実績

	期 日	学校名	対 象
1	5月10日	国分南中学校	1年 5学級
2	5月29日	富富小学校	5・6年 1学級
3	5月31日	泰野小学校	6年 1学級
4	5月31日	尾野見小学校	6年 1学級
5	6月16日	米ノ津東小学校	6年 2学級
6	6月19日	枕崎小学校	6年 2学級
7	6月22日	西原小学校	6年 2学級
8	6月7日	柏原小学校	6年 1学級
9	6月29日	柏原小学校	4年 1学級 5年 1学級
10	7月11日	鹿児島盲学校	中等部, 高等部

自分たちの地域の歴史を知る

埋蔵文化財センターは県内各地で発掘調査を行っています。6月に実施した、さつま町での発掘調査では、さつま町立柏原小学校の6年生が発掘体験を行いました。今から約7,500年前の地層や縄文時代の遺物を発見するなど、自分たちの住む校区の歴史の深さに驚いていました。

また、埋蔵文化財センターでは、県内各地の学校に、その学校の地域に関連する遺跡の写真や、当時の人々が使っていた道具を用いて授業支援を行っています。



発掘体験の様子



出前授業の様子

児童・生徒たちからは、「自分たちの住んでいるところに遺跡があってびっくりした」「土器を実際に触り、縄文時代の人とつながれた気持ちになってうれしかった」教職員からは、「本物を使った授業なので、児童・生徒の目の輝きがすごかった」等の感想を聞くことができました。

ワクワク考古楽を通して、自分たちの地域の歴史について知り、さらに地域を誇りに思う心が醸成されるよう取り組んでいます。